

## 令和3年9月 記者会見資料一覧

資料番号	資 料 名	担当課(問合せ先)
1	令和3年茂原市議会9月定例会が開会 (開会日 9月1日(水)午前10時)	総務課 0475(20)1519
2	高齢者に長寿祝金を支給します	高齢者支援課 0475(20)1572
3	催し物のお知らせ	
	美術館・郷土資料館からのお知らせ	美術館・郷土資料館 0475(26)2131
4	本納小学校児童・本納中学校生徒の 対面式を開催します	学校教育課 0475(20)1558

令和3年8月31日

令和3年茂原市議会9月定例会が開会

令和3年茂原市議会9月定例会が9月1日（水）に開会します。  
今回は、認定案7件、報告1件、議案14件を上程する予定です。

会 期 : 9月1日（水）～9月16日（木）16日間

詳細については、別紙資料のとおり。

【問合せ先】

総務部総務課法規文書係 担当：稲子

TEL 0475（20）1519

令和3年8月31日

高齢者に長寿祝金を支給します

市では、9月15日「老人の日」の行事として、長寿のお祝いと敬老の意を表し、長寿の節目を迎える方に長寿祝金を支給します。

1 長寿祝金の支給対象者

9月15日時点で、長寿の節目を迎えられる方（米寿・白寿・満100歳以上の方）で、本市に1年以上居住し、本市の住民基本台帳に記録されている方が対象となります。

米寿（満88歳の方） 昭和7年9月17日生～昭和8年9月16日生  
 白寿（満99歳の方） 大正10年9月17日生～大正11年9月16日生  
 満100歳以上の方 大正10年9月16日以前に生まれた方

2 長寿祝金の額および支給対象者の人数（8月30日現在）

米寿（満88歳の方）	5,000円	470人
白寿（満99歳の方）	10,000円	29人
満100歳以上の方	20,000円	69人（最高齢 108歳）
	合計	568人

3 長寿祝金の支給について

原則として、(1)・(2)のとおり支給します。一部の支給対象者については、市役所窓口での受け渡し等となる場合があります。

(1) 満88歳の方

民生委員が9月15日（水）～30日（木）までに訪問して支給します。

(2) 満99歳・満100歳以上の方

市長・副市長をはじめ市担当職員が9月18日（土）に訪問して支給します。

※配布期間については、状況に応じて変更となる場合があります。

【問合せ先】

福祉部高齢者支援課管理係 担当：千葉・松本  
 TEL0475 (20) 1572

令和3年8月31日

催し物のお知らせ

①美術館・郷土資料館からのお知らせ

資料-1

美術館

▼美術収蔵品展「郷土ゆかり作家のヨーロッパ風景」開催中～9月15日(水)

におかわせいいち つぐお  
鳩川誠一、中村次雄など計5作家15点の洋画を展示。(会場:市民ギャラリー)

▼第45回千葉県移動美術館「フランス風景画ーバルビゾン派と浅井忠ー」

9月11日(土)～10月17日(日)

コロー、フォンタネージをはじめとする、フランス バルビゾン派の牧歌的な農村風景画と、フォンタネージに教えを受けた洋画家 浅井忠の作品に焦点をあて、千葉県立美術館収蔵の名品を紹介すると共に、フランス絵画に親しむ展覧会。

▼美術実技講座「初心者のための油絵講座」

10月12日(火)～14日(木)12時30分～15時30分

内容＝デッサンから用具の説明、使い方を通して、3日間で6号サイズの静物画を仕上げる  
講座／講師＝画家 川上弘子氏／対象＝一般／定員＝9名／持ち物＝汚れても良い服装でエプロン、ぼろ布、新聞紙／材料費＝4,000円

▼第70回茂原市文化祭 10月30日(土)～11月7日(日)

絵画、書道、染織、陶芸作品、版画、ちぎり絵、押し花、トールペイント等  
最終日は15時まで。10月31日(日)は作品入替のため16時で全館閉館。

・刀剣展 10月30日(土)・31日(日)

・近代現代陶芸名匠展 11月1日(月)～7日(日)

▼第70回茂原市文化祭

小中美術展、小中書写展、幼稚園・保育所美術展、塾書道展

11月17日(水)～29日(月) (会場:第1、2展示室)

## 郷土資料館

### ▼郷土資料館常設展示 開催中～9月5日(日)

茂原市内を代表する神田山遺跡や国府関遺跡、下太田貝塚を紹介する。その他養蚕の道具、県指定文化財になった人車等を展示。

### ▼第1回テーマ展(市史編さん事業展示)

「近代の教育その1 千葉県簡易農学校～千葉県立茂原農学校へ」

9月18日(土)～12月12日(日)

現在の千葉県立茂原樟陽高等学校の前身である千葉県簡易農学校は、明治30年(1897)、千葉郡千葉町(現千葉市)に、「農事ニ関スル普通学理ニ通曉スル実業者ヲ養成スル所」として設立された。この頃県内の県立中等学校は、千葉県尋常中学校と千葉県簡易農学校の2校のみで、県立中等学校の設立を要望する運動は各地で活発であった。

茂原では、いち早く鶴枝村の千葉彌次馬(天夢)、高橋喜惣治、茂原町の安川寛三郎、五郷村の井桁三郎平等有志たちが活動し茂原への誘致を進め、簡易農学校の敷地として約一万坪の土地を県に寄付した。茂原への移転が決定し、同32年(1899)野巻戸の新校舎がほぼ完成したころ茂原町へ移転し、校名も千葉県農学校に、同34年(1901)には千葉県立茂原農学校と改称し、県内でも数少ない中等教育機関として実業校として近代の教育に果たした役割が大きかったことを紹介する。

### ▼第2回歴史セミナー「近代の教育 千葉県簡易農学校～千葉県茂原農学校へ-校史から茂原樟陽高等学校の歴史を学ぶ-」 9月18日(土)13時30分～15時30分

内容＝千葉県立茂原樟陽高等学校が85周年を記念に刊行した『茂農の歴史』や『茂農の歴史百年』等の校史を読み解きながら同校が近代教育で果たした役割を紹介する。／講師＝茂原市史編さん委員 各務 敬氏／対象＝一般／定員15名／参加費無料

## 休館日

臨時休館・年末年始

臨時休館 10月27日(水)～29日(金)、11月10日(水)～12日(金)

## 開館時間 9時～17時

※上記展示すべて無料(美術企画展を除く)

※共催展示は主催者の都合で、予告無く名称・会期が変更になる場合があります。

## 【問合せ先】

美術館・郷土資料館 担当：佐藤

Tel 0475 (26) 2131

令和3年8月31日

**本納小学校児童・本納中学校生徒の対面式を開催します**

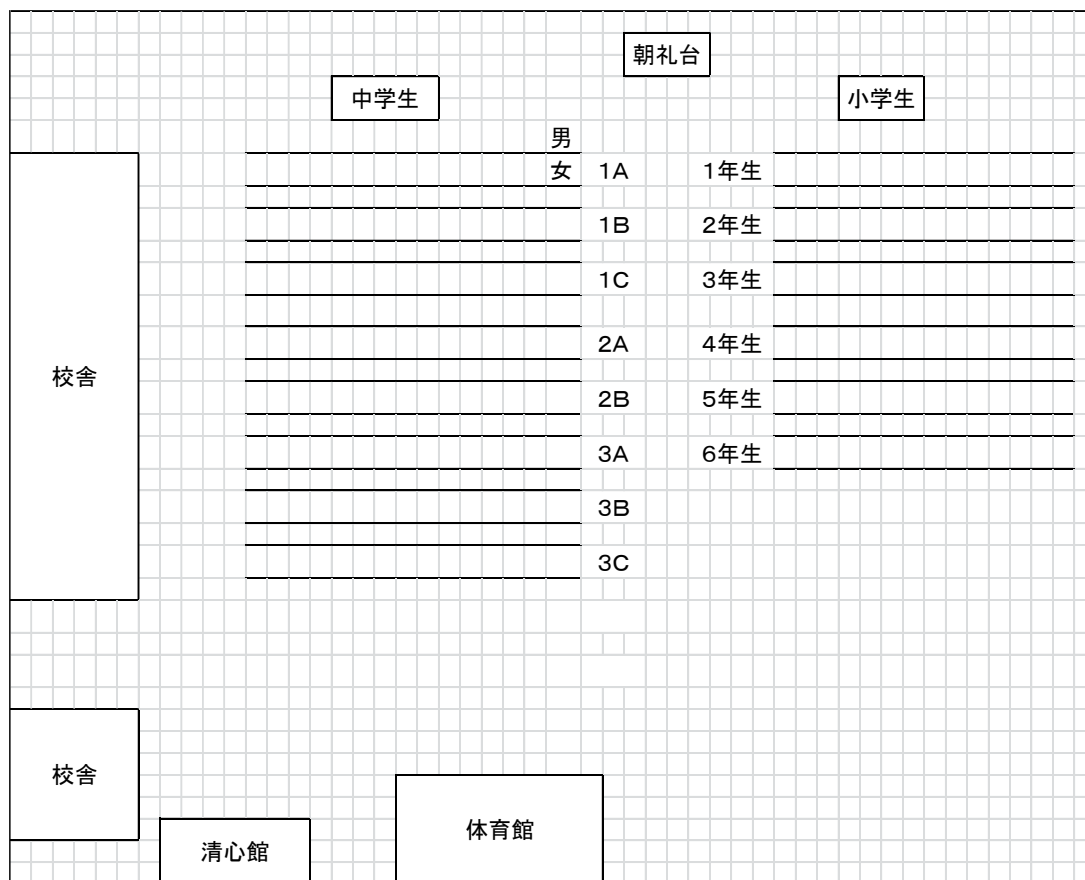
本納小学校の移転にあたり、小中学校の連携への意識を高め、児童生徒ともに新たな環境への意識を整えるため、本納中学校生徒会本部の主催により、本納小学校児童・本納中学校の対面式を下記のとおり開催します。

記

1. 日 時 令和3年9月1日（水）10：45～
2. 場 所 本納小学校・本納中学校グラウンド
3. 日 程
  - (1) はじめの言葉（児童会）
  - (2) 児童会長の話（本納小 児童会長）
  - (3) 生徒会長の話（本納中 生徒会長）
  - (4) おわりの言葉（生徒会本部）

※教室へ移動後、校内放送により小学校児童へは本納中学校長より、中学校生徒には本納小学校長より、児童生徒に向け校長がお話をします。

4. 会場図



**【問合せ先】**  
 教育委員会学校教育課 担当：金澤  
 TEL 0475(20)1558